

用語の解説

- ① 一般会計と特別会計…地方公共団体の会計は、本来単一の会計によって整理されるのが理想とされていますが、実際の行政活動は広範多岐にわたっているのが現状です。そこで地方公共団体の基本的な経費を「一般会計」、特定の事業を行う場合の経費を「特別会計」として区別しています。
- ② 主な歳入項目…「地方交付税」＝歳入の中で最も大きな財源であり、国が使いみちを指定しないで交付するもの。「国庫支出金」＝国が使いみちを指定して交付するもの。「市債」＝市の借入れ金など。「諸収入」＝各種貸付金や預託金収入。「地方譲与税」＝所得譲与税、自動車重量譲与税、航空機燃料譲与税、地方道路譲与税として市町村へ交付されるもの。

財政白書

平成17年度上半期

特別会計予算執行状況

会計区分	予算現額	収入済額	収入率(%)	支出済額	執行率(%)
国民健康保険	3,785,198	1,914,092	50.6	1,554,612	41.1
合川診療所	385,293	77,686	20.2	224,157	58.2
老人保健	5,112,440	2,280,705	44.6	2,211,001	43.2
介護保険	3,435,955	1,609,466	46.8	1,479,492	43.1
介護サービス	1,122,453	512,625	45.7	583,714	52.0
簡易水道	1,008,478	396,055	39.3	354,410	35.1
農業集落排水	571,957	127,806	22.3	136,998	24.0
下水道事業	2,425,889	382,264	15.8	749,480	30.9
特定地域生活排水	55,244	18,385	33.3	7,227	13.1
宅地造成	315,891	21,167	6.7	296,957	94.0
財産区 <small>(坊沢・織子・栄・沢口・七日市 米内沢・前田・阿仁合・大阿仁)</small>	84,426	293,895	348.1	2,676	3.2
合計	18,303,224	7,634,146	41.7	7,600,724	41.5

市民の負担状況 (9月末現年度 調定額から)

直接税	市民税個人分	867,666千円	市民1人当たり (円/人)	68,953円	1世帯当たり (円/世帯)	188,640円
	市民税法人分	107,445千円				
純固定資産税	1,763,890千円					
軽自動車税	68,714千円					
合計	2,807,715千円					
間接税	市たばこ税	112,192千円	2,755円	7,538円		
(9月末 人口40,719人、世帯数14,884世帯)						
国民健康保険税	1,084,752千円	67,514円	126,575円			
(9月末 加入被保険者数16,067人、加入世帯数8,570世帯)						

市民の皆さんに市の財政事情を知っていただくために、毎年2回一般会計、特別会計の執行状況が公表されています。

12月1日に平成17年度上半期(平成17年4月1日～9月30日)の結果が公表されました。収入・支出状況など市の財政事情をのぞいてみましょう。

(一時借入金及び会計間の相互流用金を除く・繰越明許費を含む)

一般会計予算執行状況

